

「笑顔であいさつ 気づき 考え 実行する 大崎小の子」



創立 152 周年

# せせらぎ

児童数：307名  
 住所：首於郡大崎町假宿910  
 電話：099-476-0027  
 FAX：099-476-3189  
 ※ 大崎小HPは、役場HPからアクセスしてください。

大崎町立大崎小学校 学校だより 令和4年6月号

## 家庭教育の重要性を！ 校長 下吉 靖孝

新学期になり、あっという間に2か月間が過ぎました。6月に入り、学校では水泳指導が始まり、プールから子供たちの歓声が聞こえてきます。それぞれ個人の目標を立てていますので、家族団らんの中で話題にしてみてください。また、本校は、年間100冊読破（学校図書室分）に取り組んでいます。現在の一番本を借りている児童は、なんと高学年！5年1組の西ノ園陽菜里さんで、70冊（5月31日現在）です。すごいですね。学級単位での一番は、2年2組の一人当たり29.4冊です。たくさん本に触れて、大崎小の子供たちが心豊かになってほしいと思っています。

さて、今回は、家庭教育について考えてみたいと思います。家庭教育は、すべての教育の出発点と言われています。家族の触れ合いをとおして、子供が、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たしています。

家庭教育は、様々な基本的な能力を身に付ける場だということがわかりますが、今回は、「家族の触れ合いをとおして」という部分に着目したいと思います。家族の触れ合いをとおしてどんな家庭を目指すのか考えてみますと、「子供の思いを受け止め、親子で夢を語り、心が安心する家庭」「家族間のいたわりや励ましのある温かい家庭」「子供の良いところを認めほめて、長所を伸ばしていく家庭」「家族が協力し合って安心して過ごせる家庭」等と言えるでしょう。すなわち、家族の愛情で心が満たされる安心・安定した状態が様々な力を培う土台となっていくということになります（子供の言いなりになるとかあまやかすとは違いますね）。

「環境は人が創る。子供の環境は親が創る」。まずは、語らい、触れ合いの場を多く持ち、愛情をいっぱい注入して（時には抱きしめるのも大切です）、一日のエネルギー源である朝ご飯をしっかりと摂らせてください。心と体が満足・安定した状態で朝送り出していただくと、その後は、責任を持って楽しく充実した学校生活になるよう取り組んでまいります。

学校と家庭は子供の成長にとって両輪であると思います（地域の教育力もあります）。お互いに連絡を取り合い、目指すベクトル（目標）を同じ方向に持ち、子供と共に教師も親も成長していくことが大切だと考えます。

## 修学旅行



6月1日（水）～2日（木）、1泊2日のスケジュールで、維新ふるさと館、鹿児島市街地（自主研修）、かごしま水族館、知覧特攻平和会館、平川動物公園を巡りました。

大崎小学校の最上級生としてふさわしい行動をとりながら、社会のルールをしっかり守り、小学校生活最大の思い出ができたようでした。

## 「人権の花運動」開講式



5月24日（火）に「人権の花運動」開講式が行われました。この運動は、配付されたヒマワリの種子を、子どもたちが協力しながら育成することを通して、協力、感謝することの大切さを学ぶとともに、豊かな情操と優しい思いやりの心を育て、人権尊重の思想をはぐくむことを目的としています。

いただいたヒマワリをこれから大切に育てながら、一人一人の子どもたちの心に、優しさと思いやりの花を咲かせていきます。

## PTA 奉仕作業



5月22日（日）にPTA奉仕作業が行われました。朝早くから伐採・除草作業を中心に進められ、校内がスッキリきれいになりました。ありがとうございました。

## 6月（後半）～7月の行事

6月	16日(木)	学校運営協議会
	23日(木)	PTA家庭学習推進委員会
	29日(水)	クラブ活動
7月	1日(金)	AED講習会, 学校保健委員会 学級PTA
	5日(火)	租税教室（6年）
	9日(土)	土曜授業, コミュニティの日
	16日(土)	PTA廃品回収, PTAプール清掃
	20日(水)	終業式

